

冬に、窓ガラスやサッシの枠が水滴でビッシヨリになった経験はありませんか？  
そのせいでサッシのゴムもカビで黒くなったり、カーテンもびしょ濡れに・・・  
「そもそも結露って何？」「どうしたら防げるの？」  
悩み多い結露についてその解決方法をご紹介します。



## 結露の原因は何？

普段の生活で目にする機会の多い結露ですが、どうして発生するのでしょうか？  
結露の正体は、実は空気中の水蒸気なのです。空気は目には見えませんが水蒸気として水分を含んでいます。温度によって空気を含むことが出来る水蒸気の量は異なり、温度が低くなるほど含める水蒸気量は減っていきます。  
冬場に起こる窓ガラスへの結露を例にすると、暖房で暖められた空気が外気で冷やされた窓ガラスに触れて温度が下がります。その時空気に含まれていた水蒸気のうち、水蒸気の状態ではいらなくなった水分が窓に付着し、結露となります。

## 人と住まいに悪影響を及ぼす結露

結露は単にジメジメして気分が悪いただけでなく、人と住まいの健康に悪影響を及ぼすので注意が必要です。特に窓周りは、静電気などでホコリが付きやすく結構汚れているので、窓ガラスの結露はホコリ汚れや手垢、たばこのヤニ等も混ざった複合汚れになってしまい、お掃除も大変です。そして、窓ガラスを伝い落ちてカーテンや壁、床を濡らした水滴は、カビやカビを餌とするダニの発生原因となってしまいます。そうすると大切な住まいを傷めてしまうばかりでなく、アレルギーやぜんそく、アトピーを引き起こす原因にもなってしまい、住まう人の健康をも蝕みます。

## 結露を防いで快適生活を

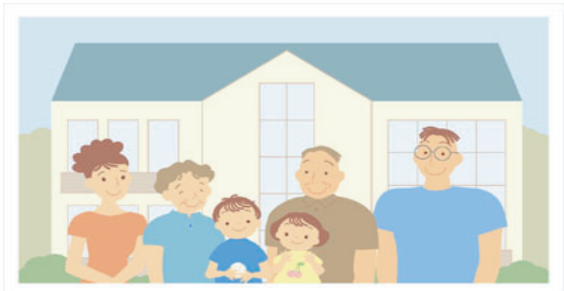
室内には水蒸気を発生させる要因がたくさんあります。人間やペットの呼吸・発汗、水を使うキッチンやバスルームからの湿気。室内に干した洗濯物や過度な加湿器の使用も原因となります。結露を防ぐポイントはまず十分な換気をすることです。室内で発生した余分な水蒸気を減らすことで結露を防ぐことに繋がります。換気扇を回したり、窓を開けたりしてこまめに換気をしましょう。室内で燃焼するタイプの石油ストーブやファンヒーター等の燃焼タイプの暖房器具は、燃料に含まれる水分を放出しながら燃焼するので、結露の発生を促進させてしまいます。一方、エアコンや床暖房等は水蒸気が発生しにくいので、暖房器具の使い分けも結露を防ぐポイントとなります。

室内の水蒸気量に気を配る事で結露の予防対策ができますが、水蒸気が結露にならないように、室内と室外の温度差を無くす事も大切です。

外気で冷やされやすい窓ガラスを複層ガラスや断熱サッシに取り替えるのも有効ですが、最近では、もっと手軽にできる「窓の内側にもう1枚窓を取り付けて二重窓にする」リフォームも全国的に浸透してきています。

二重窓は、高い断熱効果で結露を防ぐだけでなく、冷暖房効率が高くなり、光熱費もお得で遮音、防犯効果もあり、当社でも取り扱っています。(インプラス/トステム製) 工事も数時間で終わります。更にこのインプラス、住宅リフォームのエコポイントの対象となります。

結露などでお悩みのお客様は是非一度、お気軽にご相談ください。



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898)36-8182 FAX (0898)36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp  
URL : <http://www.toya.co.jp>